

令和6年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番 号	29	学 校 名	十津川高等学校
-----	----	-------	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	第10回十津川高校灯り展
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	木工芸・美術コース3年生(9名)並びに工芸部において実施。地域創生の視点に立ち、生徒が主体的に活動する。
連携・協働相手	平谷地区地域交流センター「いこら」
地域と共有している目標・課題等	地域を愛し、地域課題の解決を目指した学習環境作り、地域の活性化、地域との連携を通じた自己有用感の醸成。
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
地元の材料を用いて行灯を制作し、11月頃に校内、平谷地区地域交流センター「いこら」、及び十津川高等学校で展覧会を催し、本校の取組を発信した。また、生徒たちは、作品の説明文の制作や見学者へのアンケートの作成を担当し、展覧会の運営に貢献した。	

2. 事業の成果と課題

4日間にわたり、3年生が制作した灯り作品を中心に展示した。初めの3日間は平谷地区地域交流センター「いこら」で行い、最終日には本校の体育館で展示を実施。来場者投票を実施することで、生徒たちの制作意欲の向上が見られた。また本校の取組を村内外の方々に知っていただけた。

来年度も、完成度の高い作品を展示することや広報を活発にすることにより、作品展示を通じた生徒と地域の方々との関わりを増やすことを目標としたい。

